

	公表	事業所における自己評価結果	
--	----	---------------	--

事業所名	一般社団法人楽育楽家 アイラック（放課後等デイサービス）				公表日 2026/3/28		
	チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点（原文のまま）	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	0	グループごとに定員を設定し、環境とのバランスを取っている。	
			100.00%	0.00%	0.00%		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	0	子どもの人数や特性によって職員の配置数を検討し決定している。	
			100.00%	0.00%	0.00%		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	0	各部屋の用途を大まかに決め、用途によって使い分けを行っている。机は3種類の高さを備え、児童の体格や特性によって適切なものを選んで使用している。	
		100.00%	0.00%	0.00%			
業務改善	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	0	定例の掃除時間を週2回設定している。	保護者アンケートにより、療育の入れ替わり時にトイレチェックをしないことにより、汚れたまま次の児童が使うことがある可能性があった。療育後にチェックをすることとした。
			100.00%	0.00%	0.00%		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	0	必要に応じて個別に使える部屋を2部屋用意している。足らなくなった時のために、ポップアップテントを備えている。	
			100.00%	0.00%	0.00%		
	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%			
適切な支援の提供	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	0		
			100.00%	0.00%	0.00%		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	0		
			100.00%	0.00%	0.00%		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%			
適切な支援の提供	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	0	月1回の法人内研修の実施、研修の受講費補助、研修のための有休制度を行っている。今年度、新たに振興会の集団コンサルを受けるなどし、専門家からの助言を受けた。大変参考になったため、継続して参加していきたいと考えている。	研修の受講や記録を確実にするため、研修システムを利用することとした。
			100.00%	0.00%	0.00%		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	0		
			100.00%	0.00%	0.00%		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	0		
			100.00%	0.00%	0.00%		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	0		
			100.00%	0.00%	0.00%		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	0		
			100.00%	0.00%	0.00%		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	0	WISC-IVとWPPSI-IIIを主に使用してきた。	就労・生活スキル等に焦点を当てた評価ツールに欠けていると感じ、職業レディネス・テストを導入した。生活スキルの評価については課題が残っている。
			100.00%	0.00%	0.00%		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%			
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	0			
		100.00%	0.00%	0.00%			
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	0	年齢に応じた余暇・社会資源を活用した活動の提供を心掛けている。		
		100.00%	0.00%	0.00%			
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	0	低学年優先ではあるが、グループ療育と個別療育を併用してご利用いただけるシステムを作っている。	高学年（特に中高生）の児童に個別療育が必要となった場合、都度予約を取っていただくこととしているが、定員等により定期的に提供することは難しい状況となっている。	
		100.00%	0.00%	0.00%			
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	0			
		100.00%	0.00%	0.00%			
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	0		支援終了時間が営業終了時間になる場合が多いため、振り返りは翌日以降になることがあるが、次回療育までには実施することとしている。	
		100.00%	0.00%	0.00%			
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	0	記録がされているかどうかをチェックする役割を担うスタッフを決めていることで、チェック機能が働いている。		
		100.00%	0.00%	0.00%			
23	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	0			
		100.00%	0.00%	0.00%			

24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	5	0	0		地域交流の活動について、選択肢が広がるとよいと考えている。地域資源を使った活動を心掛けているが、「交流」は少ないように感じている。
		100.00%	0.00%	0.00%		
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	0	子ども自身が選ぶことを大切にしている。選ぶための個別支援（視覚支援等）は丁寧に、わかって選ぶための工夫を欠かさないようにしている。	高学年になり進路選択をしていく際には、未経験のものを選ぶこととなり、それは、イメージーションや多角的な視点が必要であるということを支援者・保護者が共通理解して支援をしていくことが必要だと感じている。
		100.00%	0.00%	0.00%		
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	0	必ず担当者が出席することとしている。	
		100.00%	0.00%	0.00%		
27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%		
28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%		
29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%		
30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%		
31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%		
32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	4	0		地域のコミセンなどの公共施設を使う際にはその機会はあるが、積極的な交流ははしく、課題が残る。
		20.00%	80.00%	0.00%		
33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	5	0	0	昨年度よりこども部会が新たに設立され、管理者が出席している。地域課題の抽出・共有・対応に力を入れている。	
		100.00%	0.00%	0.00%		
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%		
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0	0		月1回の勉強会の開催をしている。オンラインでの実施についてもご希望を頂いているが、個別的な相談も受けしなから進めているため、個人情報の観点から実施できていない。
		100.00%	0.00%	0.00%		
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%		
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%		
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%		
39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%		
40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	4	0	お母さん・お父さん向けの勉強会を開催している。	保護者アンケートで『必要がない』というご意見を複数頂くこともあり、保護者会・父母の会などは設置していない。きょうだいの交流については、心理的なケアも含め高度な専門性が必要と考えており、積極的な機会を持つことは行っていないが、ケアが必要と思われる場面もあり、今後の課題と考えている。
		20.00%	80.00%	0.00%		
41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%		
42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%		
43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%		
44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%		
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	3	0	地域交流については長く課題と感じていた点であり、今年度、グループ会社のお祭りに出店することで交流を試みた。参加した児童についても良い経験となったのではないかと感じている。	地域のお祭りへの参加など、継続していけるとよいと考えている。
		40.00%	60.00%	0.00%		
46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%		
47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%		
48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	0		
		100.00%	0.00%	0.00%		

関係機関や保護者との連携

保護者への説明等

非常時等の対応	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	0	1		保護者より届け出のあった内容はリスト化し共有しているが、医師の指示書までは依頼をしていない。届け出のあった児童に新しい食物を提供する場合には、事前に保護者に確認をすることとしている。
			80.00%	0.00%	20.00%		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	0		
			100.00%	0.00%	0.00%		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	0		
			100.00%	0.00%	0.00%		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	0		
			100.00%	0.00%	0.00%		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	0		
			100.00%	0.00%	0.00%		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	0		
			100.00%	0.00%	0.00%		